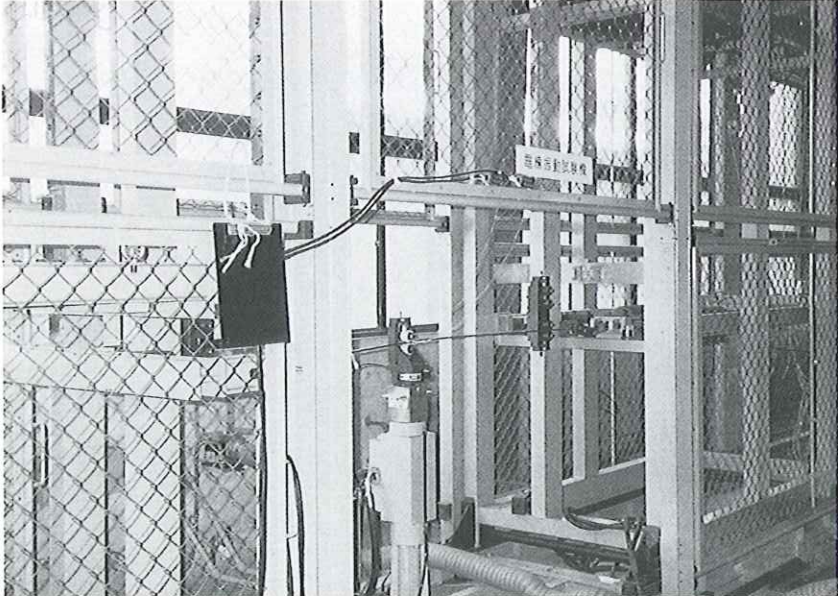


名称	電線振動試験機													
概要	<p>電車線路の線条や金具がパンタグラフの通過に伴う振動によって疲労損傷を受ける状況を室内で模擬し、疲労寿命の推定や寿命延伸策の検討を行うことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・線条の張力負荷状態での振動疲労試験</li> <li>・電車線金具の振動耐久試験</li> </ul>													
特徴・諸元	<p>電車線に使用されている吊架線、補助吊架線、トロリ線に相当する3条の線条を取付けることができ、トロリ線の中央部を上下方向に加振して試験を行います。加振は油圧サーボ機構により行い、加振波形は正弦波、三角波、矩形波のほか、アナログ電圧による外部入力信号による制御も可能です。いずれの線条が破断した場合も加振は自動的に停止し、振動回数は操作盤に表示され、停電時においてもそのカウント数は保持されます。</p> <p>◆主要諸元</p> <table border="1" data-bbox="320 656 1439 1122"> <tr> <td data-bbox="320 656 587 719">〔振動径間〕</td> <td data-bbox="587 656 1439 719">2～10m、1m刻みで設定可能</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 719 587 781">〔線条張力〕</td> <td data-bbox="587 719 1439 781">各線条最大張力；30kN、総張力；60kN</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 781 587 844">〔上下加振〕</td> <td data-bbox="587 781 1439 844">加振方式；油圧サーボ式 最大加振力；動的±5kN、静的±7.5kN</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 844 587 907">〔加振周波数〕</td> <td data-bbox="587 844 1439 907">0.001～10Hz（正弦波において）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 907 587 1014">〔加振振幅〕</td> <td data-bbox="587 907 1439 1014">±100mm／2Hz、±60mm／5Hz、±20mm／10Hz （正弦波、無負荷において）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 1014 587 1122">〔試験波形〕</td> <td data-bbox="587 1014 1439 1122">正弦波、三角波、矩形波および外部入力信号</td> </tr> </table>		〔振動径間〕	2～10m、1m刻みで設定可能	〔線条張力〕	各線条最大張力；30kN、総張力；60kN	〔上下加振〕	加振方式；油圧サーボ式 最大加振力；動的±5kN、静的±7.5kN	〔加振周波数〕	0.001～10Hz（正弦波において）	〔加振振幅〕	±100mm／2Hz、±60mm／5Hz、±20mm／10Hz （正弦波、無負荷において）	〔試験波形〕	正弦波、三角波、矩形波および外部入力信号
〔振動径間〕	2～10m、1m刻みで設定可能													
〔線条張力〕	各線条最大張力；30kN、総張力；60kN													
〔上下加振〕	加振方式；油圧サーボ式 最大加振力；動的±5kN、静的±7.5kN													
〔加振周波数〕	0.001～10Hz（正弦波において）													
〔加振振幅〕	±100mm／2Hz、±60mm／5Hz、±20mm／10Hz （正弦波、無負荷において）													
〔試験波形〕	正弦波、三角波、矩形波および外部入力信号													
担当部署	 <p style="text-align: center;">装置概要図</p> <p>電力技術研究部 集電管理</p>													